

ヒト培養皮膚モデルを用いる皮膚刺激性試験

1 依頼者

株式会社オーシャン

2 検 体

ノロックス(調整次亜塩素酸水) 有効塩素濃度 200mg/L(ppm) pH6.0 25°C

3 試験目的

検体について、TG439: OECD Guideline for Testing of Chemicals 439(2015)に準拠し、ヒト培養皮膚モデルにおける皮膚刺激性を調べる。

4 試験条件

1) 使用したヒト培養皮膚モデル

LabCyte EPI-MODEL24[株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング]
製造ロット: LCE24-170925-A

2) 培養条件

37 °C, 5 %CO₂濃度とした。なお、培養以外でのCO₂インキュベーター設定についても上記と同様とした。

培地はキット付属のアッセイ培地を用いた。

3) 検体の性状

検体の性状を表-1に示した。

表-1 検体の性状

検体	濃度	性状
ノロックス(調整次亜塩素酸水) 有効塩素濃度 200mg/L(ppm) pH6.0 25°C*	原液	液体

* 使用前に検体を室温に戻した。